

甘草由来の美白原料

グラブリジン-90

グラブリジン-40



グラブリジン-90 及び 40 は、無農薬栽培した甘草の根より抽出したエキスです。

グラブリジン-90 は特殊な製法により作られた原料で、グラブリジンを90%以上含有しています。本品は、白色に近い粉末ですので、製品の外観を阻害することがありません。

INCI 名も新たに受理され、粧工連より「**グラブリジン**」として表示名称を取得しました。

(医薬部外品には使用できません)

グラブリジン-40 はグラブリジンを40%含有の黄褐色の粉末で、外原規「カンゾウフラボノイド」に適合しており、医薬部外品に配合可能で、化粧品の見称は「カンゾウ根エキス」です。

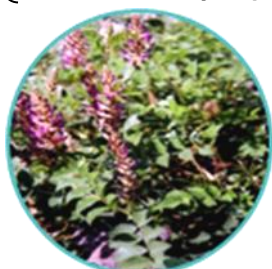
どちらも油溶性粉末ですので、溶解してから製品に添加して下さい。

グラブリジンの効果はハイドロキノンとは異なり、濃度依存的です。ハイドロキノンは或る濃度以上では、メラニン産生抑制が低下しますが、グラブリジンにはこのような欠点がありません。

他の美白剤に比べ非常に低濃度で美白効果が期待できます。推奨添加量 0.015~0.05%

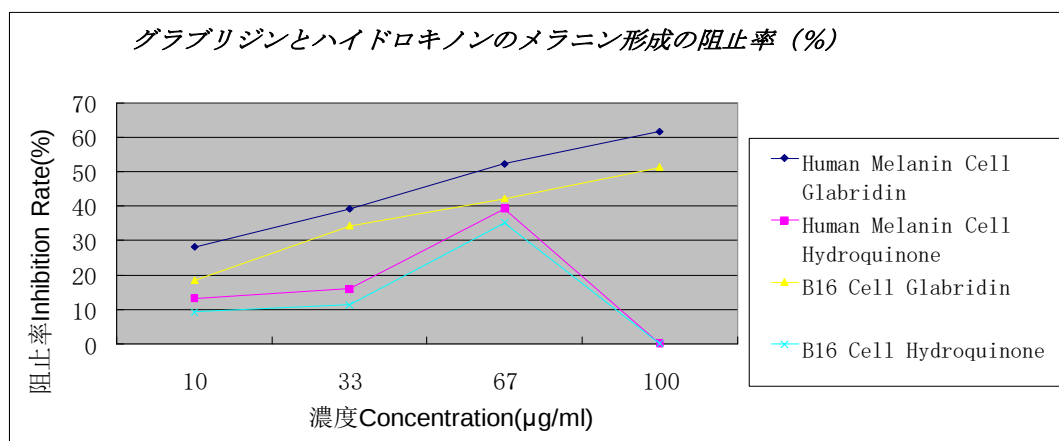
● 各種化粧品に配合できます。

ローション、乳液、クリーム、エッセンス、ファンデーション、スティック等油溶性ですが、溶解しにくいのでBGやエタノールで溶解させて下さい。油に溶解させる場合は、弊社のOOD「オレイン酸オクチルドデシル」がおすすめです。ローション等の水系処方には可溶化剤をご使用下さい。

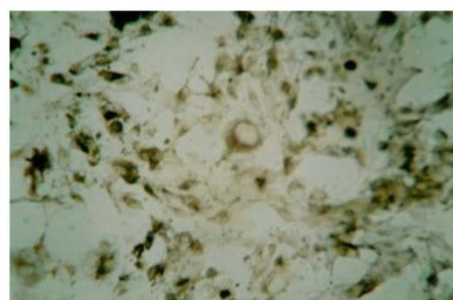


- 安全性の高い優れた美白剤であり、その作用メカニズムは、チロシナーゼ活性やTRP-2活性を阻害することによりメラニン産生を抑制することにあります。TRP-2の阻害は、ビタミンCやアルブチンではほとんど阻害できません。
- 優れた抗炎症作用を有しUV-Bによる炎症を軽減します。

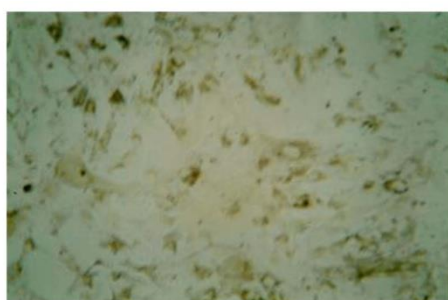
グラブリジンとハイドロキノンのメラニン産生の抑制率(%)の比較



ヒトメラニン細胞に及ぼす美白効果の比較試験



Blank

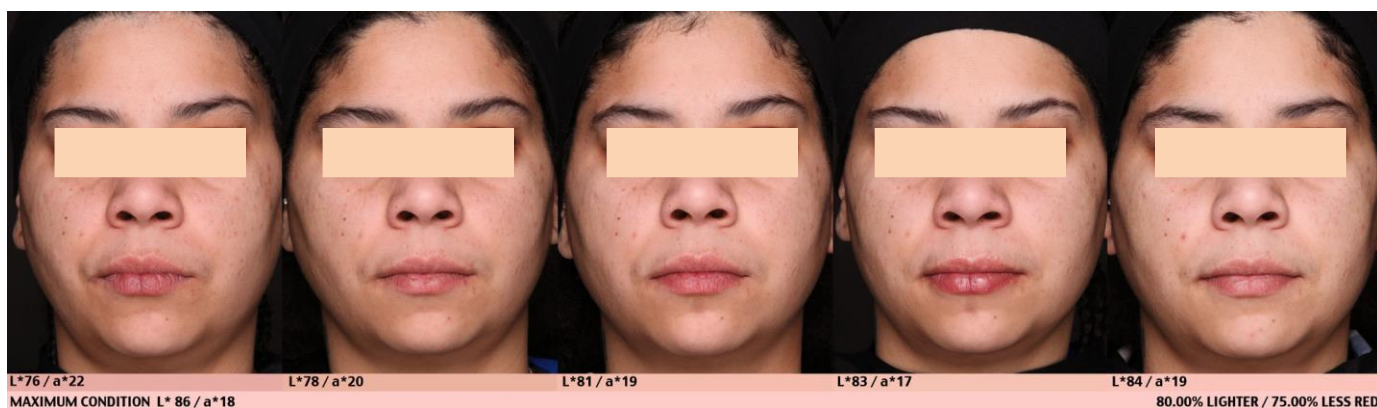


グラブリジン-90 2ppm



グラブリジン-90 5ppm

グラブリジン90(0.04%配合製剤)を7、14、28、56日間塗布した美白データ



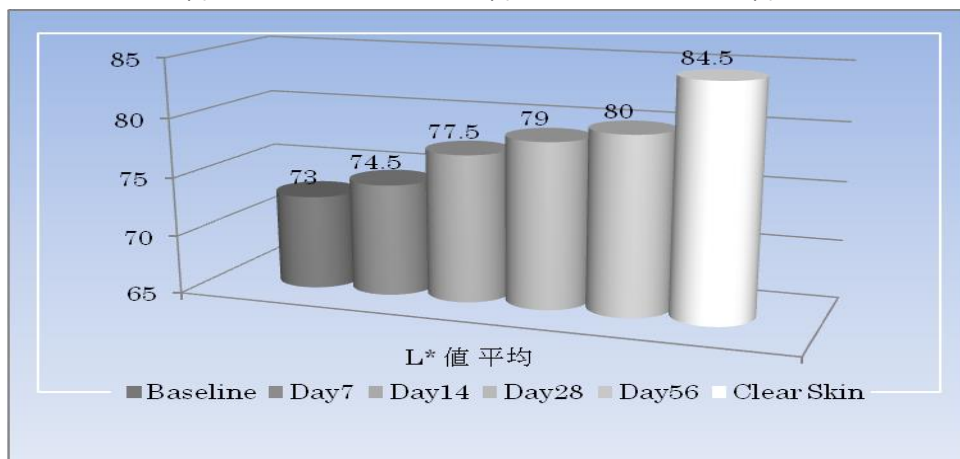
Baseline

7日

14日

28日

56日



in vivo 試験においてテストをした結果、徐々に肌の明度L値が高くなり明るくなり肌が白くなりました。日本人の肌でもこの様になれば、リピートにつながる化粧品が出来ると考察されます。

*安定性、変色、相溶性、特許等は使用時に充分ご確認下さい。